







図2 ベヨネース列岩の状況

- ・ 3月12日、4月11日、5月14日及び10月23日、12月17日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、ベヨネース列岩及び明神礁付近で変色水域や浮遊物等の特異事象は認められませんでした。

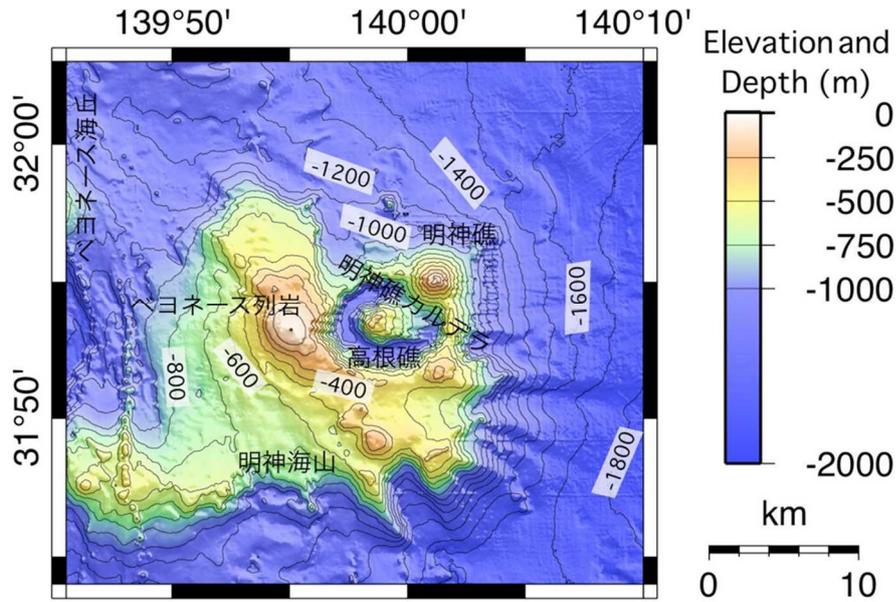


図3 ベヨネース列岩付近の海底地形図

この地域の活火山名は、ベヨネース列岩、明神礁、高根礁などを含む火山地形を総称して「ベヨネース列岩」と呼んでいます。

明神礁の最浅部は水深50m、北緯31度55.1分、東経140度01.3分です。

(日本周辺海域火山通覧(第4版)(海上保安庁, 2012)より)

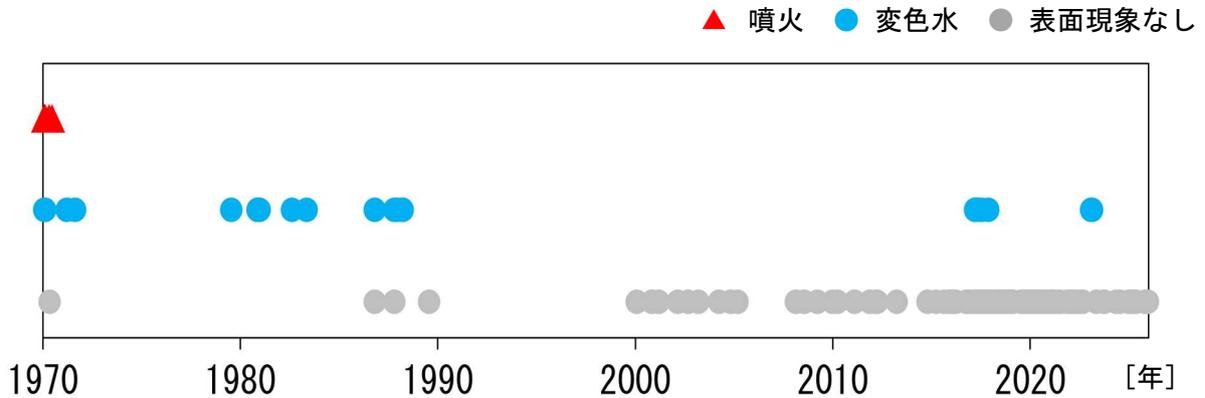


図4 ベヨネース列岩 1970年以降の活動状況

シンボルがあるタイミングで観測が行われています。▲、●はそれぞれ噴火及び変色水が認められた観測を示します。●は変色水等が認められなかった観測を示します。

海上保安庁、海上自衛隊及び漁船等からの情報による。